

空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金 事業計画書

大阪府知事 様

所在地
名称
代表者名

標記について、以下のとおり関係書類を添えて提出します。

1 実施体制

企業の概要	名称	株式会社 ○○		
	所在地	〒000-0000 大阪府○○市○○00-00-00		
	担当者役職・氏名	○○部 部長 ○○ ○○		
	ホームページ	https://www.		
	電話／FAX	00-0000-0000／00-0000-0000	E-mail	0000@○○.com
	資本金	円	従業員数	人
	事業内容 (2行程度)			

2 計画概要

(1) 事業名称	○○における○○を活用した○○実証実験・実地調査
(2) 事業実施場所	大阪府○○市○○ ○○区 ○○
(3) 事業実施期間	交付決定日から令和5年3月31日まで
(4) 事業の概要	<p>(4行程度)</p> <p>補助事業に採択された場合、この欄の記載内容を基に、計画概要を府のホームページで公表しますので、事業の内容と目標を簡潔に分かりやすく記載してください。</p> <p>過去に実施した○○実証から、○○年頃に大阪の○○エリアにおける空飛ぶクルマの○○サービスを実現するに当たっては、○○が課題となることがわかった。本事業では、○○の課題解決に向けた○○を検証するため、○○を活用し○○を検証する○○を、○○地区において試験的に実施し、○○や○○の効果等を検証する。</p>
(5) 事業の内容と目標等	<p>① 大阪での空飛ぶクルマを活用したビジネスモデル</p> <p>空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市の実現に向け、「空の移動革命社会実装に向けた大阪版ロードマップ」に定めるアクションプランに基づき、大阪府域で行う各種取組みが対象になりますので、<u>その前提となる「大阪での空飛ぶクルマを活用したビジネスモデル」について記載してください。</u></p> <p>将来、大阪府において、○○を設置・運営し、空飛ぶクルマの○○サービスの実現を目指している。</p>

事業初期段階では大阪の〇〇エリアに限定したサービスを行い、〇〇年頃に大阪の全エリアを対象を拡大、広く一般の人々に対しサービスを提供する。〇〇年頃には、空飛ぶクルマを取り巻く〇〇産業や〇〇産業に携わる企業との共創・協業により、新たな〇〇サービスを開始。大阪を中心とした広域のサービスモデルへと繋げていきたい。

② 事業を行うことが必要な理由

※①を実現するに当たり、検証すべき課題、事業効果の検証など、本事業が必要な理由、本事業を行う目的を具体的に記載してください。

1. 検証すべき技術的な課題

〇〇サービスの実現にあたっては、〇〇年までには〇〇を確認し、〇〇する必要がある。机上調査では確認が難しい〇〇については、ビジネス化を想定している〇〇エリアでの実地における〇〇調査を実際に行って、〇〇のデータを取得することが、〇〇には不可欠である。

2. 事業効果の検証

〇〇サービスの提供を検討している〇〇エリアについては、現時点で〇〇の可能性はある。〇〇を検討するためには、現地で空飛ぶクルマを代用した〇〇を飛ばし、実際に〇〇や〇〇が〇〇にどのような影響を与えるのかを確認し、〇〇サービス提供にあたり不可欠である〇〇を検証することで、〇〇の実現可能性を評価する必要がある。〇〇の評価結果を、〇〇することにより、今後のビジネスモデルの精査に活かしたい。また、本事業実施場所周辺の住民や関係者に対し、〇〇を実施し、〇〇の変化について確認する。

③ 今回の事業の内容と目標

※①②を踏まえた事業の内容と目標について、図表、写真等を用いて分かりやすく記載してください。目標については、何が確認できれば目的を達成したことになるのか、成果目標を記載してください。(数値目標がある場合には必ず記載してください。)

当計画書は、プレゼンテーションの基となる資料となります。プレゼンテーション審査では、当計画書に記載の内容を事前に読み込み、評価ポイントや質問項目を整理したうえでヒアリング及び質問を行います。

プレゼンテーションでは短時間で簡潔な説明を求めますので、効率的かつ精度の高い審査ができるよう、内容と目標について、具体的に分かりやすく記載してください。

〇か月の間、〇〇エリアにおいて〇〇システムを運用し、〇〇データを取得。〇〇を実際に飛ばすことで〇〇についての課題と効果を把握する。

実施にあたっては、〇〇株式会社から〇〇システムの提供を受け、また、〇〇株式会社の〇〇を活用することにより、〇〇を実現する。

〇〇を〇〇の方法で実施することにより、〇〇のデータを取得し、〇〇と比較することにより〇〇を検証し、〇〇の効果を評価する。

(図：実施内容の概要)

想定では、〇〇にかかる〇〇は約〇割であり、〇〇が〇〇であることが確認でき

ば、〇〇サービスの〇〇が確認できる。そのため、実際の運用環境において、〇〇社の〇〇を〇〇することにより、〇〇の可否を確認することで、〇〇の実現可能性について検証する。

(表：〇〇にかかる現状の実績と目標値)

④ 事業を行うフィールド又は会場等

※大阪府内のフィールド（公園、道路、施設等）について必ず記載してください。その際、【確保済み】、【確保予定】、【未定】の別が分かるように記載をお願いします。また、【確保予定】、【未定】の場合は、いつまでに・どうやって確保するのか、見通しを記載してください。

大阪府〇〇市〇〇地区において実証を行う。【確保予定】

〇〇地区は、我々が想定する〇〇サービスのエリアと同等の環境を確保できる場所であり、〇〇を実現できるため、〇〇地区で実施することが適切と判断した。

過去に実施した〇〇の実証においても、〇〇地区からは協力を得た実績もあり、本事業の実施に対しても好意的な感触を得ている。事業開始後〇か月以内を目途に、〇〇の場で地区の正式な合意を得て、現地での実験を開始する。

ただ、〇〇との調整が必要であり、〇〇の結果次第では、別の候補地を検討する必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、〇〇の〇〇は使用が困難になる可能性もあることから、〇〇も別の候補地としてリストアップしている。

(6) 今後の取組み

今年度の事業を踏まえ、2023年度以降どのように取り組むのか計画やロードマップがあれば記載してください。（現時点での想定で結構です。）

- 2025年 大阪・関西万博で〇〇サービスを提供。過去の調査・実証実験等から得たデータをもとに〇〇を設定、〇〇を検証するとともに〇〇についての課題を掘り起こし。
- 2027年 〇〇エリアで〇〇サービスを提供。サービスの拡大に向け、〇〇を〇〇する。〇〇にあたっては〇〇を活用。
- 2030年 大阪府全域で〇〇サービスを提供。空飛ぶクルマのビジネスエコシステムの活性化に向け、〇〇目的とした〇〇に向け始動。
- 2035年～ 〇〇産業や〇〇産業に携わる企業との共創・協業により、新たな〇〇サービスを開始。

(図：ロードマップ)

(7) 事業の実施体制と役割分担

応募者、共同実施者等の各主体の具体的な実施内容及び関わりについて記載してください。

適宜、図式などを活用して、それぞれの実施主体の役割や関係性などが分かるよう、記載してください。

	<p>〇〇を行う〇〇株式会社及び〇〇の分析を専門とする〇〇株式会社を共同事業者とし、協力事業者である〇〇株式会社を含めた下記構成にて事業を実施する。</p> <p>(図：事業実施体制、役割分担)</p>																																													
(8) スケジュール	<p>開始から終了までの取組みスケジュールを記載してください。取組み項目と実施主体について簡潔に記載してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィールド調整 (弊社)</td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〇〇システム、〇〇機体の提供準備(弊社、〇〇(株))</td> <td></td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>〇〇地区での事業実施(弊社、〇〇(株))</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業結果の分析(弊社、〇〇(株))</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> <td>⇒</td> </tr> </tbody> </table>	月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	フィールド調整 (弊社)	⇒	⇒	⇒						〇〇システム、〇〇機体の提供準備(弊社、〇〇(株))		⇒	⇒	⇒					〇〇地区での事業実施(弊社、〇〇(株))				⇒	⇒	⇒			事業結果の分析(弊社、〇〇(株))						⇒	⇒	⇒
月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																						
フィールド調整 (弊社)	⇒	⇒	⇒																																											
〇〇システム、〇〇機体の提供準備(弊社、〇〇(株))		⇒	⇒	⇒																																										
〇〇地区での事業実施(弊社、〇〇(株))				⇒	⇒	⇒																																								
事業結果の分析(弊社、〇〇(株))						⇒	⇒	⇒																																						

3 経費配分案

(1) 経費配分案

(単位：円)

経費区分	細目	補助事業に要する経費	補助事業申請額	備考
実証実験費	機器レンタル料・リース料	2,500,000	10,000,000	
	設置工事費	700,000		
	安全対策費	1,500,000		
	運搬費	8,000,000		
	保険料	300,000		
調査・検討費	委託料	1,000,000		
	調査・分析費	3,000,000		
	旅費	500,000		
社会受容性向上に向けた取組みに係る経費	謝礼費	700,000		
	会場使用料	1,500,000		
	印刷製本費	300,000		
	合計	20,000,000		

(2) 補助金以外の経費負担（補助事業の経費のうち補助金で賄われる部分以外に関する経費）

負担者	株式会社 〇〇 (申請者)	負担方法	自己負担
負担額	補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額 650万円		

負 担 者	株式会社 ○○ (共同事業者)	負担方法	自己負担
負 担 額	補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額 200 万円		

負 担 者	株式会社 ○○ (共同事業者)	負担方法	自己負担
負 担 額	補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額 150 万円		

4 他の補助金等の申請状況について

同一事業で、国や地方公共団体、独立行政法人等の公的な補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。

（これらの補助金・助成金等を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募することはありません。）

公的な補助金・助成金等の名称等			
申請（予定）日	年 月 日	交付決定予定日	年 月 日